

令和7年度 長崎県中学校総合体育大会
バレーボール競技実施要項

- 1 日 時 令和7年7月22日(火) 9時00分 体育館開場
9時30分 フロア開場
10時30分 競技開始
7月23日(水) 10時00分 競技開始
7月24日(木) 10時00分 競技開始
- 2 会 場 1日目：大村市体育文化センター(シーハットおおむら)《メイン》2面
諫早市森山スポーツ交流館《メイン》2面
諫早市小野体育館《メイン》2面
2日目：大村市体育文化センター(シーハットおおむら)《メイン》2面
諫早市中央体育館《メイン》2面
3日目：大村市体育文化センター(シーハットおおむら)《メイン》3面《サブ》1面
- 3 参加制限 (1) 各郡市町の出場チーム数は、現行の長崎県中学校総合体育大会参加制限による。
(2) 各郡市町中体連加盟の学校に在学、または地域スポーツ団体等に所属し、県大会参加資格を得たチームとする。(なお、郡市町大会から全国中学校体育大会に至るまでで所属できるチームは1つとし、同一大会での移籍は不可とする。)
(3) 1チーム 選手12名、監督・マネージャー・コーチ各1名 計15名以内とする。
(4) 各学校における引率・監督・コーチは、出場校の校長・教員・部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示されている者。)とする。
地域クラブ活動における監督及びコーチは、協会が認めた指導者とする。
(5) 長崎県中学校体育連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、協会が認めた指導者は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長や協会の会長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
(6) マネージャーは生徒に限る。
- 4 規 則 (1) 2025年度日本バレーボール協会6人制競技規則による。(リベロは2人まで可)
(2) 3セットマッチのトーナメント方式とする。ただし、全国大会開催に伴い、代表権順位決定戦を実施する。
(3) ネットの高さは、男子230cm・女子215cm、ボールは男女とも4号球人工皮革カラーボールとする。＜男子が**モルテン(V4M5000)**、女子が**ミカサ(V400W)**＞
(4) 監督・コーチ・マネージャーは所定のマークを確認できる位置につけること。
※監督・コーチの服装は上下統一で、上着は襟付き、下はジャージかスラックス。
(5) 公式練習は3分間ずつ行うか、合同で6分間行う。
(6) 給水のためのタイムアウト(WTO)を取り入れる。
- 5 表 彰 第3位までを表彰する。
上位2チームは、九州大会(8月7日～9日：宮崎県都城市・宮崎市)の出場権を与える。
- 6 申 込 み 紙媒体とデータでの申し込みをお願いします。
紙媒体の申し込みについては、長崎県中学校体育連盟事務局宛6月17日(火)必着のこと。
(原本1部提出)
データについては、C4thで6月17日(火)までに大村市立萱瀬中学校(中崎)に送信すること。C4thに対応できない場合は、k.nakazaki0415@gmail.comに送信すること。
なお、参加料については、6月20日(金)を締め切りとする。
(1) 中学校運動部活動：当該校長の承認を得、郡市町中体連を経て郡市町中体連事務局が一括して長崎県中体連事務局に提出する。参加料についても郡市町中体連事務局が一括して長崎県中体連事務局に振り込むこと。
(2) 地域スポーツ団体等：所定の参加申込書に当該県競技団体会長の承諾を得、県中体連事務局へ1部提出すること。大会参加料は、それぞれで県中体連事務局へ振り込むこと。(振込手数料は自己負担とする)
[提出先] 〒850-0003 長崎市片淵3-22-22
長崎市立片淵中学校内 長崎県中学校体育連盟 宛
[振込先] 十八親和銀行本原中央支店 普通 1060440
長崎県中学校体育連盟 会長 江川健一
- 7 参 加 料 参加生徒一人あたりと800円とする。原則として入金後の返却はしない。
- 8 組 合 せ 組合せ・抽選は、(公財)長崎県バレーボール協会及び専門委員で厳正に行う。
- 9 そ の 他 (1) 開会式・監督会議は実施致しません。設定時間等を確認して、来場してください。
(2) 審判(副審)をお願い致します。笛(長・短2種類)を持参の上ご協力ください。
(3) 令和7年度全国中学校体育大会 全国中学校バレーボール競技選手権大会への開催地枠について
《男女：各1枠(男女：優勝チーム)》
※ただし、全国大会において開催地枠で出場する資格を持つチームが九州大会を突破した場合は、その次の順位のチームが開催地枠の権利を得ることになる。
優勝チーム・準優勝チームが九州大会を突破した場合は、次点のチームが開催地枠の権利を得ることになるため、今年度は、代表権順位決定戦を実施する。